

連絡先：自動車局 審査・リコール課 リコール監理室  
 TEL：03-5253-8111 内線42354  
 アドレス： <http://www.mlit.go.jp>

リコール届出一覧表

リコール届出日：平成30年11月20日

リコール届出番号	4375	リコール開始日	平成30年11月21日
届出者の氏名又は名称	ヤマハ発動機株式会社 代表取締役社長 日高 祥博 問い合わせ先：カスタムコミュニケーションセンター 0120-090-819		
不具合の部位（部品名）	①原動機（ラジエターホース） ②原動機（シフトシャフトのスプリング）		
基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	①ラジエターホースの材料及び加工条件が不適切なため、当該ホースの耐久性が不足しているものがある。そのため、冷却水の圧力により当該ホースが損傷して冷却水が漏れ、最悪の場合、オーバーヒートに至るおそれがある。 ②シフトシャフトのスプリングの製造管理が不適切なため、当該スプリングの耐久性が不足しているものがある。そのため、変速操作を繰り返し行くと、当該スプリングが破損し、走行中に変速ができなくなるおそれがある。		
改善措置の内容	①全車両、当該ホース（右又は左右）を対策品に交換する。また、当該ホースのクリップ及びクランプを新品に交換する。 ②全車両、当該スプリングを良品に交換する。		
不具合件数	①145件 ②37件	事故の有無	①なし ②なし
発見の動機	①②市場からの情報による。		
自動車使用者及び自動車分解整備事業者に周知させるための措置	・使用者：ダイレクトメールで通知する。 ・自動車分解整備事業者：日整連発行の機関誌に掲載する。 ・改善実施済車には、車わく（車台番号打刻位置付近）にNo. 4375のステッカーを貼付する。		

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号（シリアル番号）の範囲及び製作期間	リコール対象車の台数	備考
ヤマハ	「EBL-RH07J」	「YZF-R3A」	RH07J-001001～RH07J-003440 平成27年3月19日～平成28年5月23日	1,480台	①右 ②
			RH07J-003521～RH07J-006280 平成28年6月6日～平成29年8月22日	1,920台	①右
		「MT320」	RH07J-001641～RH07J-003400 平成27年8月31日～平成28年8月5日	960台	①右 ②
			RH07J-003441～RH07J-005920 平成28年5月24日～平成29年8月22日	920台	①右
	「2BL-RH13J」	「YZF-R3A」	RH13J-001001～RH13J-001080 平成29年12月1日～平成29年12月29日	80台	①左右
		「MT320」	RH13J-001081～RH13J-001160 平成29年12月18日～平成30年3月20日	80台	①左右

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号（シリアル番号）の範囲及び製作期間	リコール対象車の台数	備考
ヤマハ	「JBK-RG10J」	「YZF-R25」	RG10J-001001～RG10J-015241 平成26年10月6日～平成28年5月20日	8,840台	①左右 ②
			RG10J-015322～RG10J-022561 平成28年4月4日～平成29年12月28日	3,960台	①左右
		「YZF-R25A」	RG10J-006561～RG10J-015281 平成27年2月12日～平成28年5月19日	2,400台	①左右 ②
			RG10J-015562～RG10J-021761 平成28年4月18日～平成29年7月20日	1,080台	①左右
		「MT250」	RG10J-008962～RG10J-014161 平成27年6月22日～平成28年2月14日	3,040台	①左右 ②
			RG10J-015282～RG10J-022161 平成28年4月1日～平成29年8月1日	2,240台	①左右
	「2BK-RG43J」	「YZF-R25」	RG43J-001001～RG43J-001720 平成29年10月20日～平成29年12月25日	480台	①左右
		「YZF-R25A」	RG43J-001041～RG43J-001840 平成29年10月24日～平成29年12月20日	240台	①左右
		「MT250」	RG43J-001281～RG43J-001760 平成29年11月7日～平成29年12月20日	120台	①左右
		(計4型式)	(計5車種)	(製作期間の全体の範囲) 平成26年10月6日～平成30年3月20日	(計27,840台)